

後藤設備工業 株式会社



贈呈理由

環境に配慮した高効率ヒートポンプの導入により、大幅な省エネを実現



パークサイド高松

後藤設備工業株式会社は、1941(昭和16)年に後藤水道工業所として創業以来、戦後復興に取り組み、53年に現在の社名に改めた。同社は、四国の総合設備工事業業者の中核として、主に四国内の公共・教育・商業施設、ホテル、医療福祉などの建築設備設計・施工に携わり、「責任感ある人づくり」「みんなで経営」「明るい個性」を経営理念に掲げ、お客さまに感動していただく会社を目指して、お客さまへの安心・誠実な対応と、品質・安全重視の姿勢により、お客さま満足度を向上させている。

同社が、空調リニューアルの設計提

案・施工を手掛けた「東宝イン高松」と「パークサイド高松」は、香川県と徳島県に複数のホテル事業を展開する高松パレスグループである。「東宝イン高松」は、瀬戸内の多島美を眺望できるホテルとして瀬戸内のロマンの旅を満喫でき、「パークサイド高松」は、国の特別名勝に指定されている日本庭園の栗林公園が四季折々眼下に広がるなど、風光明媚な景観が楽しめることでお客さまに人気を博している。

同社は、元施工お客さまへのCS活動の一環として、経済性に優れ環境負荷の低減にもつながる高効率ヒートポンプ

へのリニューアル提案を実施。特に既存ガス焚吸収式冷温水機が改修期にある「東宝イン高松」には、04年の台風時に地下機械室が浸水するなどの被害を受けたことから、熱源機の設置場所を地下から屋上に変更するなどBCPを提案した。高いエネルギー効率によるランニングコスト削減効果やメンテナンス省力化などが評価され空気熱源ヒートポンプチラーの採用が決定、14年更新工事を実施した。翌15年には、「パークサイド高松」も同様に、ガス焚吸収式冷温水機から空気熱源ヒートポンプチラーへの更新工事を実施した。

同社は、経済性、安全性、環境性などのお客さまのご要望にも、高度な技術力と蓄積された経験によりお応えし大きな信頼を得ている。今後も、お客さまに感動を与えられる建築設備の設計・施工を通じて地域のさらなる貢献が期待される。



空気熱源ヒートポンプチラー

主なシステム導入実績

- 東宝イン高松
所在地:香川県高松市1-5-18
設備設計:後藤設備工業(株)
設備施工:後藤設備工業(株)
竣工:2014年(更新)
■設備概要
ヒートポンプ空調システム
熱源機:空気熱源ヒートポンプチラー
285kW×1台(東芝キャリア)
- パークサイド高松
所在地:高松市栗林町1-3-1
設備設計:後藤設備工業(株)
設備施工:後藤設備工業(株)
竣工:2015年(更新)
■設備概要
ヒートポンプ空調システム
熱源機:空気熱源ヒートポンプチラー
170kW×1台(東芝キャリア)